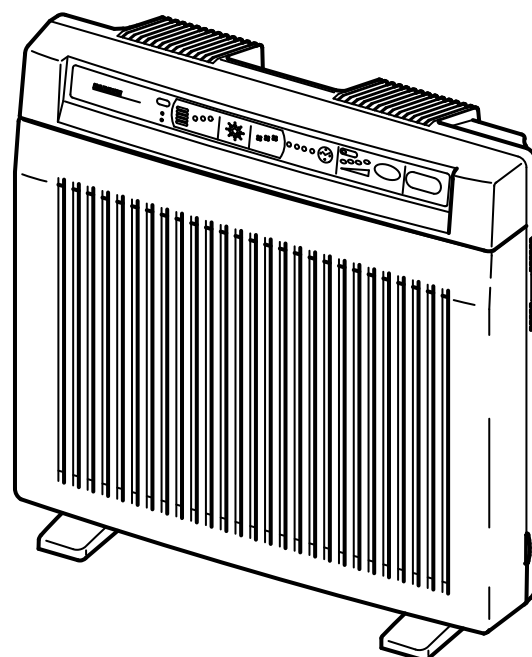


DAINICHI

電気集じん式空気清浄機

CL-6001

卓上タイプ・壁かけタイプ



取扱説明書

目次

ご使用前

△安全のために必ずお守りください……………	1～2
各部のなまえ……………	3～5
使用前の準備……………	5～6

使用方法

運転開始……………	7
風量切換のしかた……………	7
タイマー運転のしかた……………	8
運転停止……………	8

その他

手入れのしかた……………	9～12
故障かな？と思ったら……………	13
アフターサービス……………	14
仕 様……………	14

別売部品のご注文について……………	裏表紙
-------------------	-----

- このたびは空気清浄機をお買い上げいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- 取扱説明書はご使用になる人がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に保管してください。
- 同梱の「ご愛用者アンケートはがき」は必ずご投函ください。

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度を表しています。

マーク	危険の程度
 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が考えられる場合
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が考えられる場合

本文中のマークは、次の意味を表わしています。
(マークの中や周辺に具体的な内容が書かれています。)

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従ってください。
	絶対に分解修理・改造はしないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

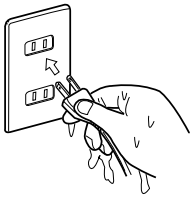
分解修理の禁止

お客様個人による分解・修理・改造は絶対に行わないでください。感電や故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



注意

ご使用のとき

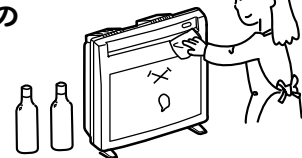
本体の中に物や手を入れない
けがや感電、故障の原因となります。



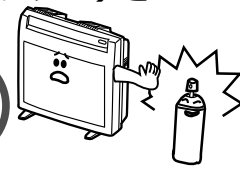
燃焼機器と併用する場合は、必ず換気する
一酸化炭素を取り除く機能はありません。



ベンジン・シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない
引火、ひび割れ、感電のおそれがあります。



可燃性ガスの発生するもの(スプレー、ベンジン、シンナー)を使用する部屋では使用しない
発火や爆発のおそれがあります。



空気取入口、空気吹出口をふさがない
故障や清浄能力低下の原因となります。



光触媒を外したまま使用しない
オゾン臭がすることがあります。



異常時使用禁止
異常な音や振動などの異常を感じたときは使用しないでください。感電および発火のおそれがあります。



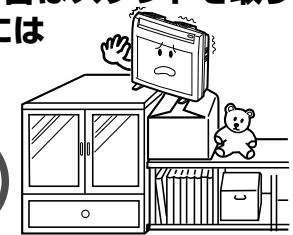
注意

設置のとき

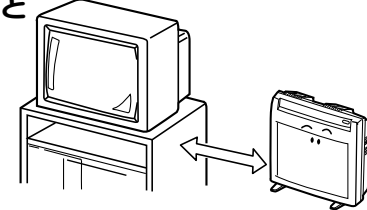
浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しない
感電および故障の原因となります。



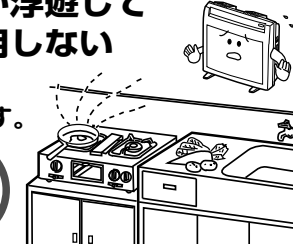
卓上で使用する場合、スタンドを取り付け、不安定な棚には設置しない
本体が倒れたり、落下のおそれがあります。



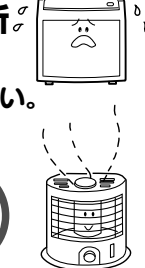
テレビやラジオなどから1m以上離す
電波障害の原因となります。



台所など油成分が浮遊している場所では使用しない
故障や清浄能力低下などの原因となります。



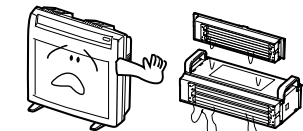
直射日光や熱気が当たる場所には設置しない
暖房機などには特に注意してください。故障や変形のおそれがあります。



フロンガス、塩素系溶剤、ヘアトリートメント製品を使用する場所では使用しない
故障の原因となります。
(はんだ付作業所、メッキ・塗装工場、クリーニング店など)



集じんユニット、プラズマユニットはぬれたまま使用しない
ぬれたまま使用すると、感電および発火の原因となります。



集じんユニット、プラズマユニットは、洗浄サインが点滅したとき、または「シー」という放電音が発生したときは掃除する。ネットフィルターは2週間に1回以上定期的に掃除する。
綿ごみなどが多量に付着したまま使用し続けると、発火のおそれがあります。



お手入れのとき

電源コードをいためない、引っ張らない
いたんだときは使用しない
電源コードを傷つけたり無理に曲げたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。感電や火災の原因となります。



吸気グリルを外したまま本体を移動しない
振動を与えない
吸気グリルを外したときは本体を持ち運んだり、振動を与えないでください。集じんユニットが外れ、けがをすることがあります。



電源プラグのお手入れを
ときどきは電源プラグを抜き、ほこりや金属物を除去してください。
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因となります。



集じんユニット、プラズマユニットに指を入れない
金属部に触れるとけがをすることがあります。



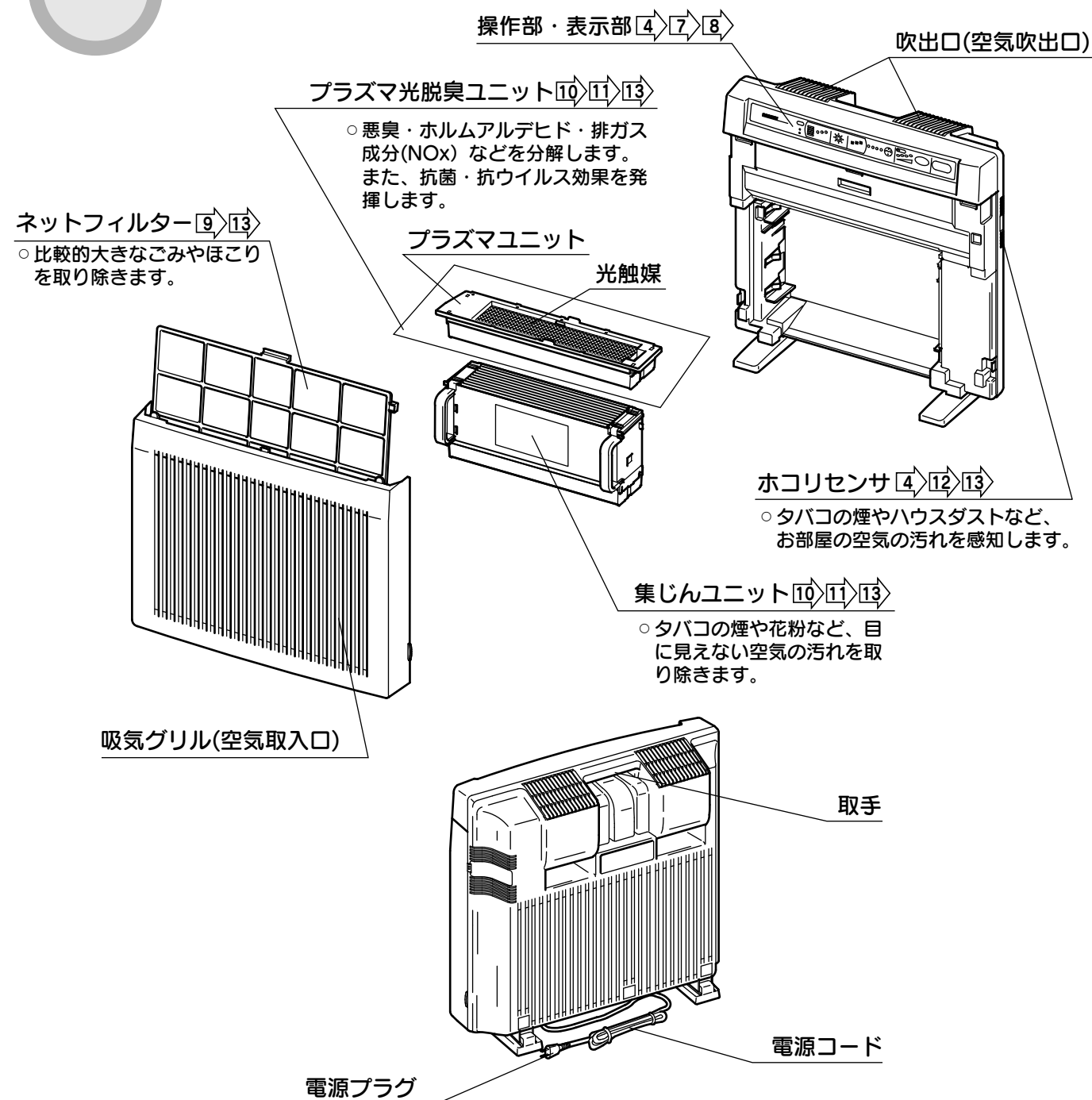
長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。



各部のなまえ

このマークの中の数字は詳しい説明のあるページです。

本体

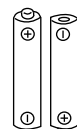
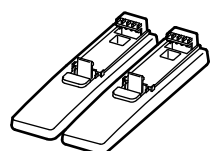


付属品

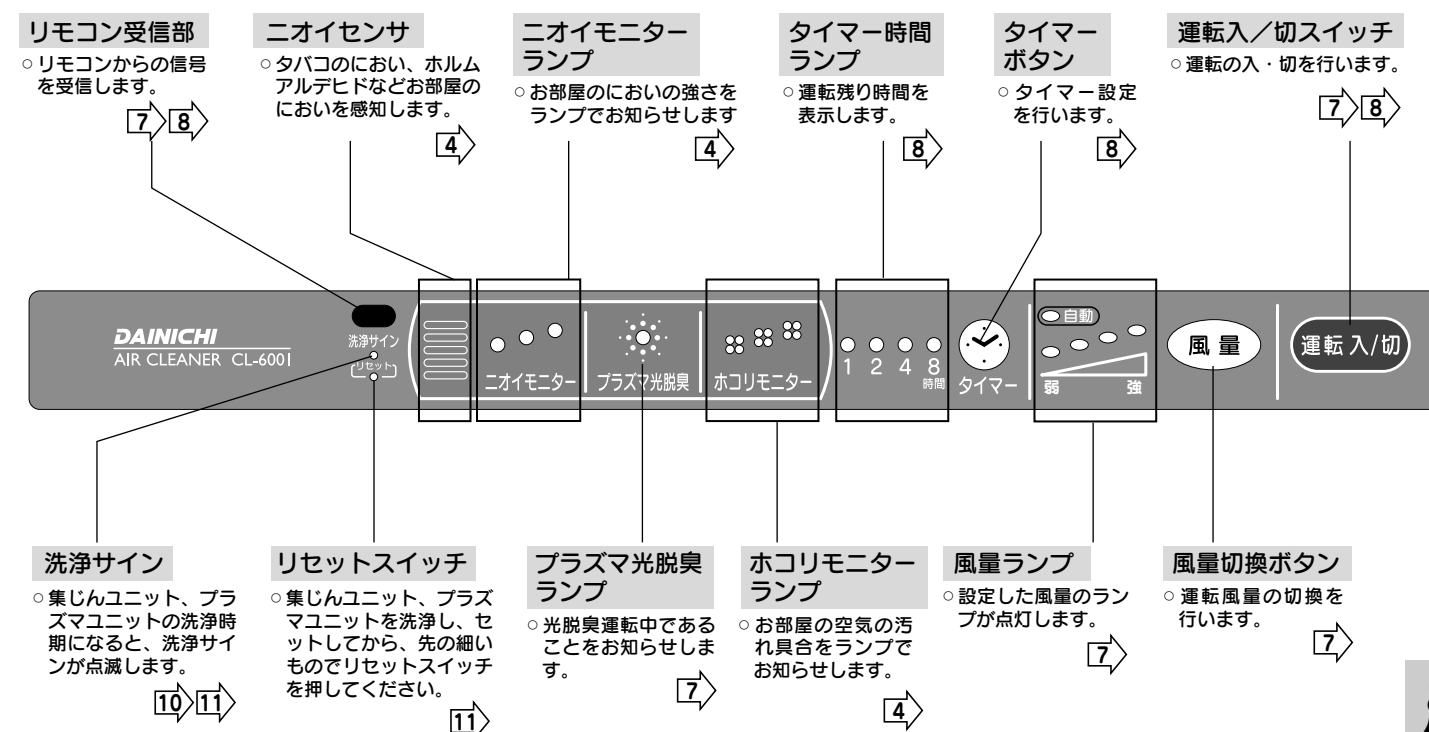
スタンド(2個)

リモコン

単4形電池(2本)



操作部・表示部



ニオイセンサについて

ニオイセンサで感知したお部屋のおいの強さをランプでお知らせします。

- ニオイセンサはタバコのおい、化粧品、アルコール類、スプレー、芳香剤、ホルムアルデヒドなどに反応します。
- 風があたる場所に設置した場合など、急激な温度や湿度の変化にも反応することがあります。
- ペット臭には反応しないことがあります。
- おいの成分によっては、人の感じる強さとニオイモニターランプが一致しないことがあります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだのち、約3分間は反応しません。

ニオイモニターランプ

ニオイが弱い ↑ ニオイが強い	○○○
	●○○ (オレンジ)
	●●○ (オレンジ)
	●●● (オレンジ)

ホコリセンサについて

ホコリセンサで感知したお部屋の空気の汚れ具合をランプでお知らせします。

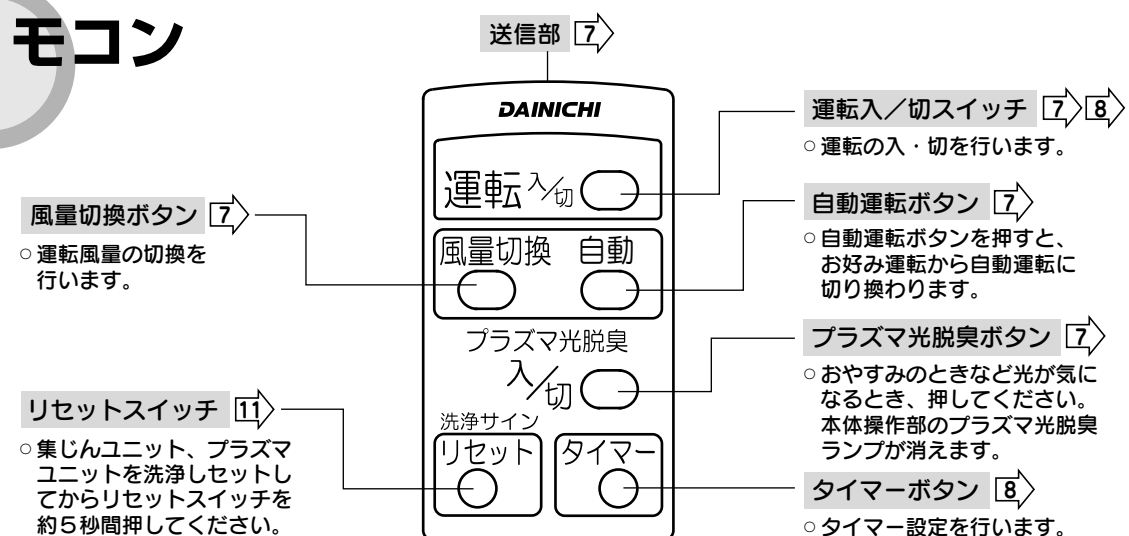
- ホコリセンサはタバコの煙、ハウスダスト、花粉など空気中のほこり(粉じん)に反応します。
- 喫煙のときとふとんの上げ下ろしのときでは、粉じんの量に大きな差があります。そのため、見た目のほこりとホコリセンサランプの表示に差がでることがあります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだのち、約1分間は反応しません。

ホコリモニターランプ

空気がきれい ↑ 空気が汚い	⊗⊗⊗ (緑)
	⊗⊗⊗ (オレンジ)
	⊗⊗⊗ (オレンジ)
	⊗⊗⊗ (オレンジ)

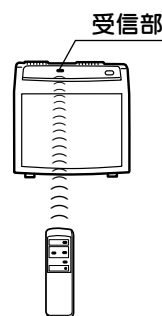
各部のなまえ

リモコン



リモコンの使い方

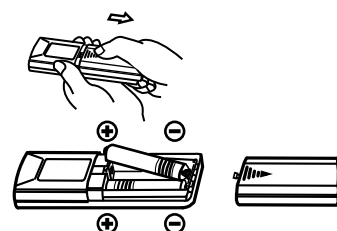
- ① リモコンの送信部を本体受信部へ向けてボタンを押す
- ② 信号を受けると、「ピッ」と受信音がある
○ リモコンと本体の間に障害物があったり、リモコンが正しく受信部へ向けられていないと、作動しないことがあります。



使用前の準備

リモコンに電池を入れる

- ① フタを押さえて矢印の方向に外す
- ② 付属の電池2本を⊕⊖の表示どおり入れる
- ③ フタを「カチッ」と音がするまで差し込む



お守りください

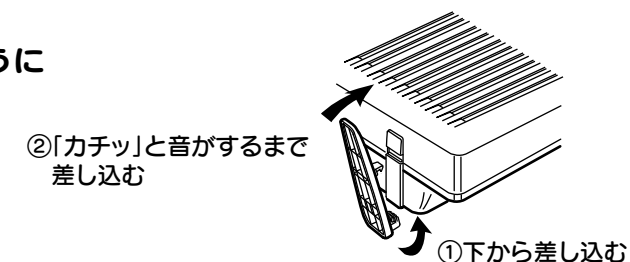
- 新しい電池と古い電池、種類の違う電池は混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときは電池を全部取り出してください。液漏れでリモコンが腐食したり、電池が破裂することがあります。
- 電池の寿命は約1年です。(使用状況によって異なります。)
- リモコンが作動しにくくなった場合は電池を交換してください。
- 単4形マンガン電池、またはアルカリ電池を使用してください。

使用前の準備

設置のしかた

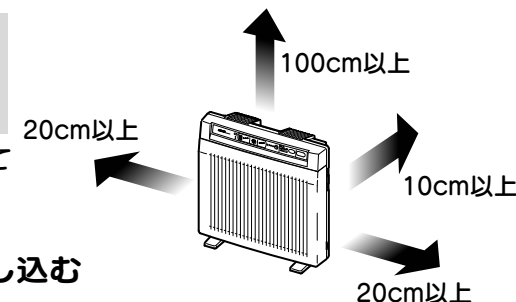
卓上で使用する場合

- ① 付属のスタンド(2個)を図のように本体に差し込む



- ② 水平で安定した場所に設置する

- 壁から左右20cm以上、上部100cm以上、後方10cm以上離してください。床・天井が汚れる場合があります。
- 床面が傷つきやすい場所での使用は、避けてください。



- ③ 電源プラグをコンセント(100V)に差し込む

お守りください

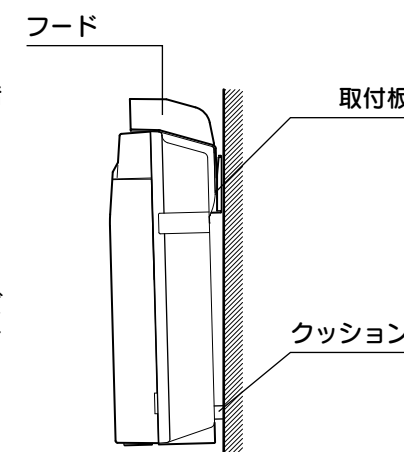
- スタンドは必ず取り付けてください。不完全に取り付けると本体が倒れたりするおそれがあります。
- 200V電源には絶対に差し込まないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- たこ足配線はしないでください。火災の原因になります。



壁かけでの使用をご希望される場合

- 別売の壁かけセットを用意しています。
- 壁かけでの使用をご希望される場合は、お買い上げの販売店にお申し込みください。

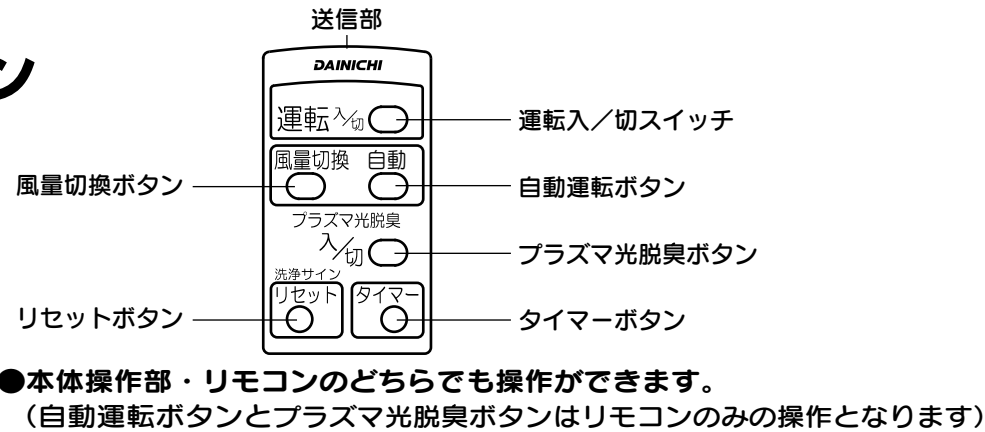
- 壁かけの設置方法は図のようになります。
- 壁かけセットに同梱の説明書に従い、設置してください。
- 設置は薄い壁や壁の強度が不十分なところ、また、かもしなど、本体が壁面から浮くようなところには取り付けないでください。
 - 石こうボードに設置する場合は、壁かけセットに同梱の石こうボード用ねじを使用してください。
 - 本体を取り付け、取り外しのときは、取付板を壁から引きはがすような無理な取扱いをしないでください。



壁かけセット 2,500円

使用方法

リモコン



運転開始

- 1 運転入/切スイッチを押す
○「ピッ」と音がして、プラズマ光脱臭ランプと風量ランプが点灯し、運転を開始します。

メモ

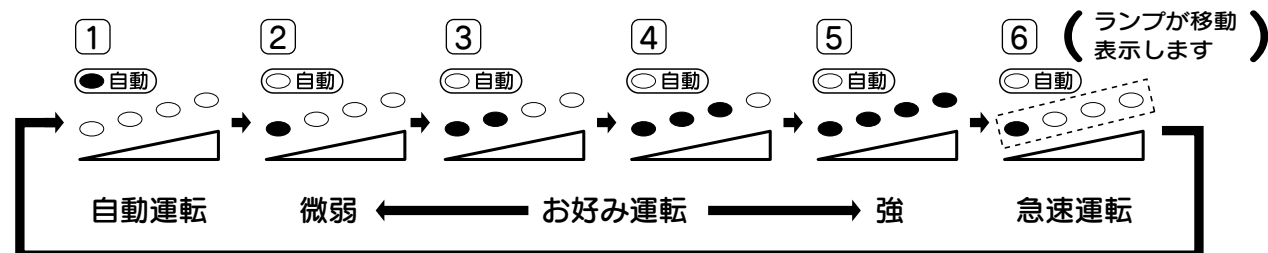
- 初めてご使用になるとき、吹出口より光触媒のにおいがすることがありますが、異常ではありません。
- プラズマ光脱臭ボタンは、おやすみのときなど光が気になるときに押して下さい。プラズマ光脱臭ランプが消えます。(本体操作部では操作できません)
プラズマ光脱臭ランプは8時間後に自動的に点灯します。

風量切換のしかた

●お好みの風量に設定する●

- 1 風量切換ボタンを押す
○「ピッ」と音がして、風量が切り換わります。お好みの風量をお選びください。
○前回と同じ運転を繰り返したいときは、風量切換ボタンを押す必要はありません。

風量ランプは、風量切換ボタンを押すたびに①～⑥の順で切り換わります。

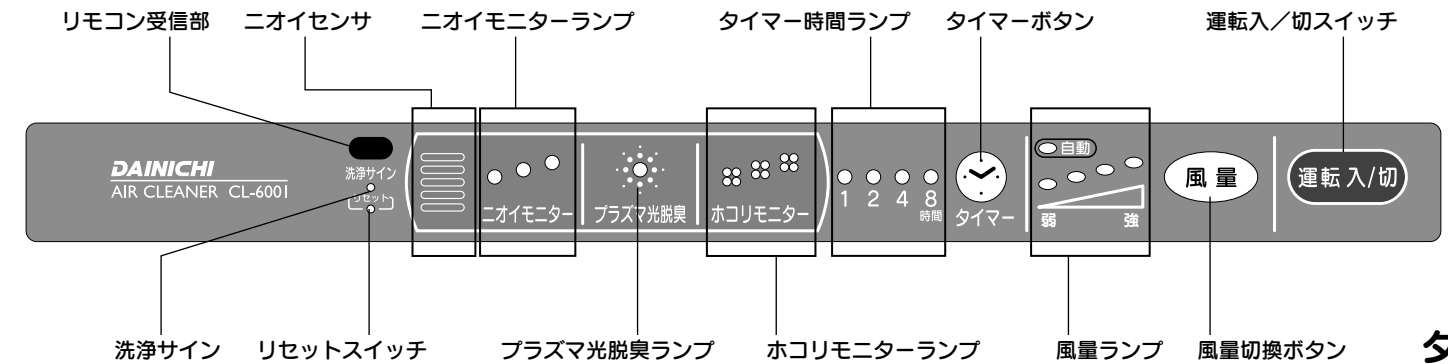


※リモコンの自動運転ボタンを押すと、お好み運転から自動運転に切り換わります。

メモ

- 自動運転は、ニオイセンサやホコリセンサがお部屋の空気の汚れ具合、においの強さを感知し、汚れの程度に応じて、自動的に風量を調節します。
- お好み運転は、お部屋の空気の汚れ具合、においの強さに関係なく好みに応じて風量を設定できます。
- 急速運転は、最大風量で運転します。お部屋の空気の汚れやにおいが特に気になるときに使用してください。

本体操作部

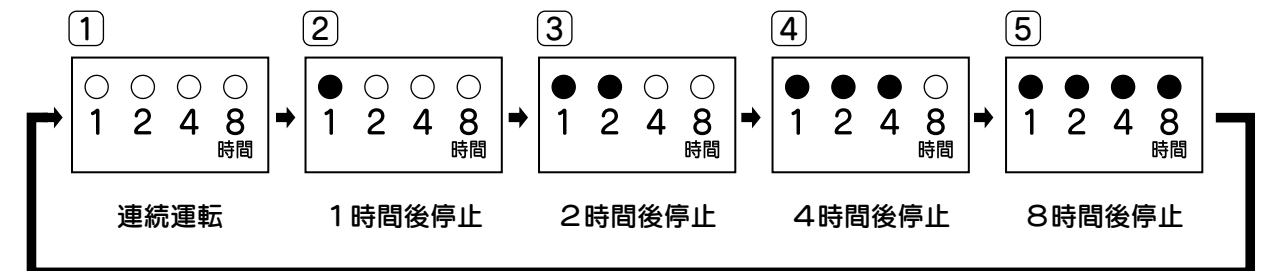


タイマー運転のしかた

●一定時間後に運転を終わらせたいとき●

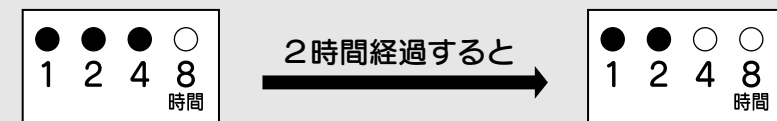
- 1 運転入/切スイッチを押し、運転状態にする
- 2 風量切換スイッチでお好みの風量に合わせる
- 3 タイマーボタンを押し、運転停止までの時間を設定する
○「ピッ」と音がして、タイマー時間ランプが切り換わります。

タイマー時間ランプは、タイマーボタンを押すたびに①～⑤の順で切り換わります。



時間の経過とともに、タイマー時間ランプが切り換わり、運転残り時間を表示します。

(例)タイマー運転時間を4時間に設定したとき



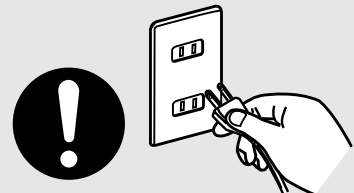
運転停止

- 1 運転入/切スイッチを押す
○「ピッ」と音がして、運転を停止します。

手入れのしかた

お守りください

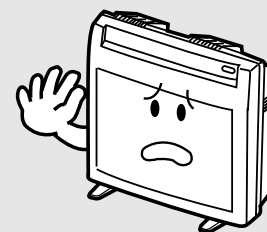
手入れを行うときは、次のことを必ず守ってください。



○必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電・発火・故障の原因となります。



○本体の汚れを拭き取るときは、ベンジン・シンナー・アルコール類は使用しない。
感電・引火のおそれがあります。
また、傷・変色・ひび割れの原因となります。



お手入れのしかた

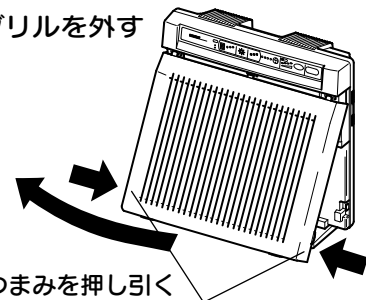
※壁かけでご使用のときは、壁かけセットに同梱の説明書に従い、お手入れを行ってください。

お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
吸気グリルを外したままで、本体を持ち運んだり、振動を与えたりしないでください。
内部の部品が外れ、けがをするおそれがあります。

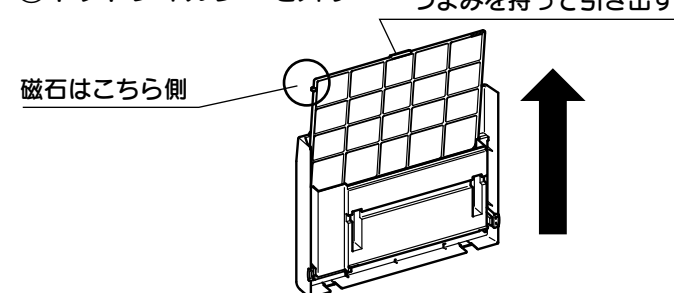
ネットフィルターのお手入れ（2週間に1回以上）

1 吸気グリル、ネットフィルターを外す

①吸気グリルを外す



②ネットフィルターを外す

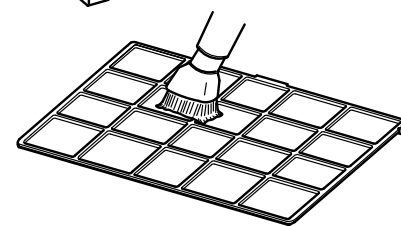


磁石はこちら側

つまみを持って引き出す

2 ネットフィルターを掃除する

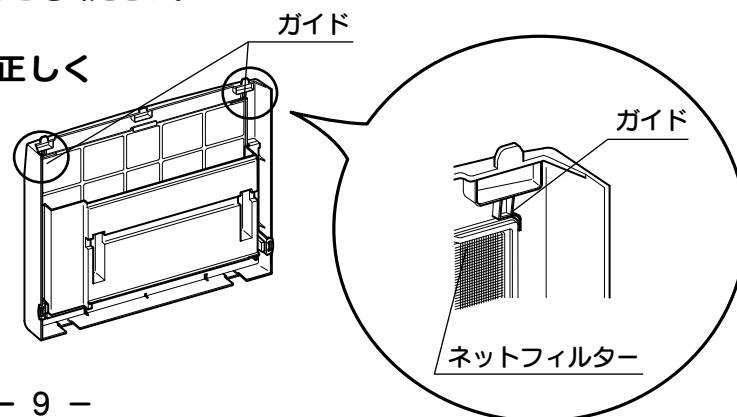
- ごみ、ほこりを掃除機で吸い取ってください。
- 汚れがひどいときは、水またはうすめた中性洗剤に30分ほど浸した後、歯ブラシなどで汚れを落としてください。
- 水洗いしたときは、日陰で完全に乾燥させてください。



3 ネットフィルター、吸気グリルを正しくセットする

外したときと逆の順序で取り付けてください。

- ネットフィルターは吸気グリルの両側のガイドに正しくセットしてください。



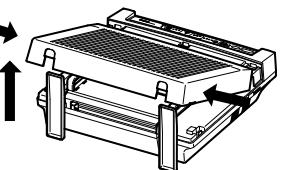
集じんユニット・プラズマユニットのお手入れ

（洗浄サインが点滅したとき、または「シー」という放電音が発生したとき）

●本体正面側を上向きに倒してから行ってください。

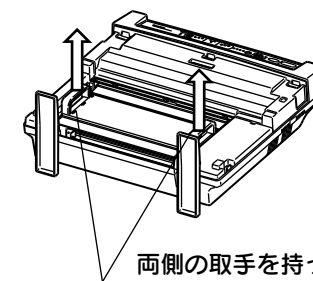
1 吸気グリルを外す

両側のつまみを押し、持ち上げる



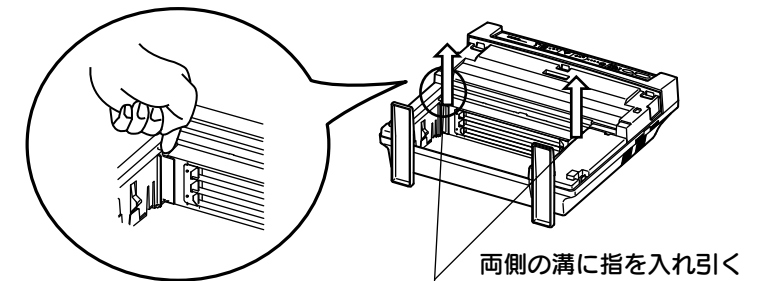
2 集じんユニット、プラズマ光脱臭ユニットを外す

①集じんユニットを外す



両側の取手を持って引く

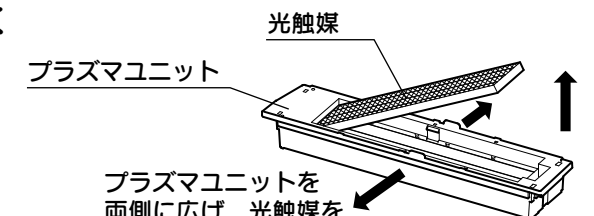
②プラズマ光脱臭ユニットを外す



両側の溝に指を入れ引く

3 プラズマユニットから、光触媒を取り除く

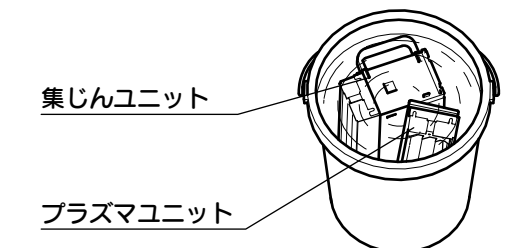
- 光触媒は絶対に水洗いしないでください。
- 触媒から粉が出る場合がありますが、人体には影響ありません。



プラズマユニットを両側に広げ、光触媒を取り出す

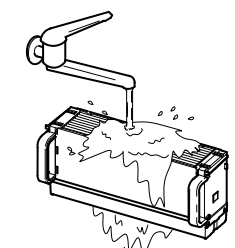
4 集じんユニット、プラズマユニットを約2時間、洗浄液につけておく

- 洗浄液は液体中性洗剤を50倍程度の水、またはぬるま湯（約30℃）でうすめ、液を作ってください。
- 酸性、アルカリ洗剤は使用しないでください。集じんユニットを損傷するおそれがあります。
- 熱湯は絶対に使用しないでください。故障の原因となります。



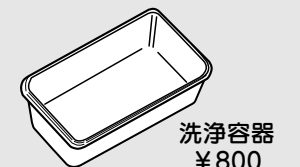
5 集じんユニット、プラズマユニットを水洗いする

- 洗剤がついていると故障の原因となりますので、よくすすいでください。
- 洗浄後も黒ズミや変色が残る場合がありますが、性能には影響ありません。



メモ

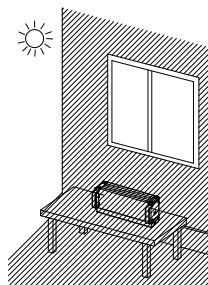
- 別売の洗浄容器を用意しています。洗浄容器使用の場合は、集じんユニットとプラズマユニットは別々での洗浄となります。洗浄容器の使用をご希望される場合は、お買い上げの販売店にお申し込みください。



洗浄容器
¥800

手入れのしかた

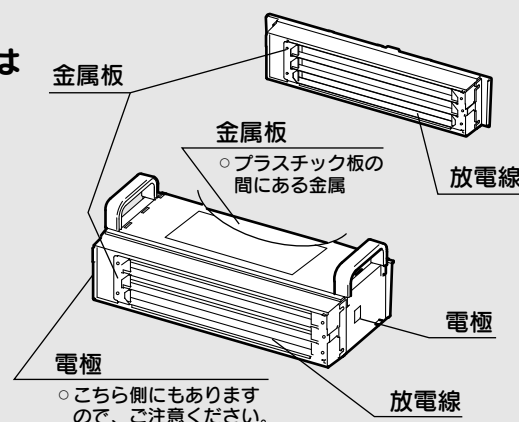
6 確実に水を切り、風通しのよい場所に約1日間陰干しする



お守りください

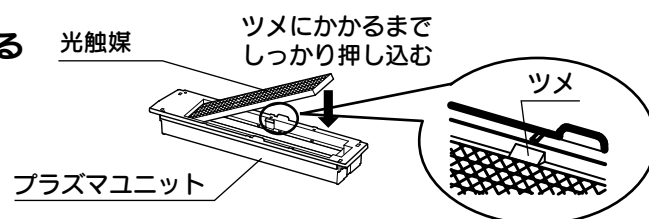
集じんユニット・プラズマユニットの取扱には下記のことをお守りください

- 電極には素手でさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 放電線に無理な力をかけないでください。故障の原因となります。
- 放電線が切れているときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 金属板にさわらないでください。けがをするおそれがあります。
- ぬれたまま使用しないでください。感電および発火のおそれがあります。

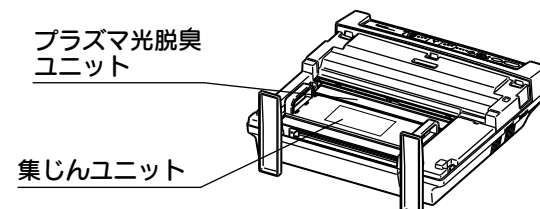


7 プラズマユニットに光触媒を取り付ける

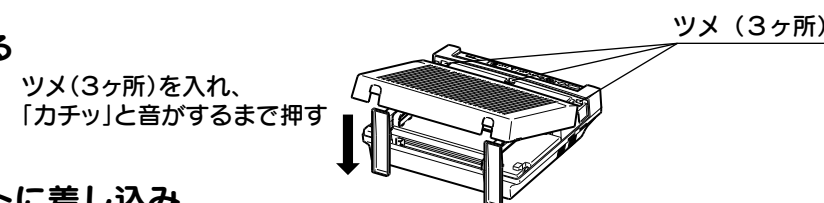
- 光触媒を取り付けないと、吹出口からオゾン臭がすることがあります。



8 本体にプラズマ光脱臭ユニットと集じんユニットを取り付ける

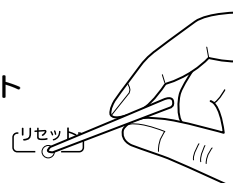


9 吸気グリルを取り付ける



10 電源プラグをコンセントに差し込み、洗淨サインの点滅を解除する

- 本体操作部のリセットスイッチを先の細いもので押すか、リモコンのリセットスイッチを約5秒間押してください。積算時間がリセットされます。本体表示部の洗淨サインが点滅していないことを確認してください。



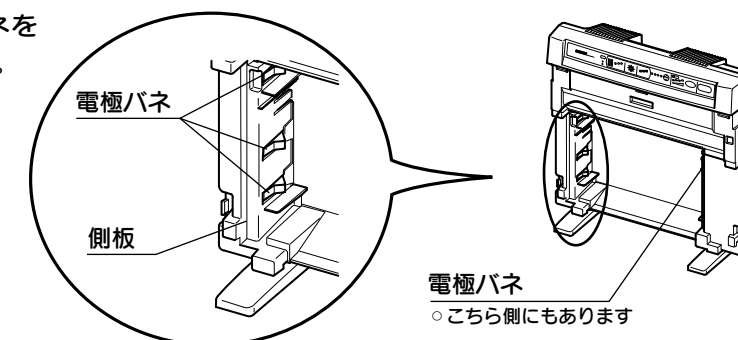
メモ

- 洗淨サインは使用時間が自動的に積算され、集じんユニット、プラズマユニットの洗淨時期(目安として、総運転時間約1,500時間)になると洗淨サインの点滅でお知らせします。電源プラグを抜いても積算時間は記憶されます。
- 洗淨サインが点滅する前に洗淨した場合でも、リセットスイッチを押してください。

本体内側のお手入れ (集じんユニットお手入れのとき)

1 本体内側と側板・電極バネ(左右計6カ所)に付着したほこりを乾いた布で拭き取る

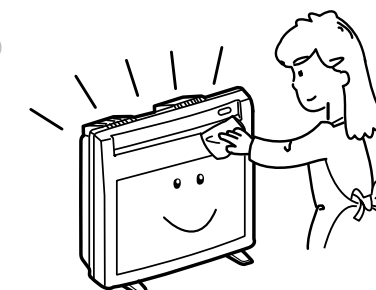
- 側板に取り付けられている電極バネを変形させないように、ご注意ください。



本体外側のお手入れ (汚れたとき)

1 本体の汚れを柔らかい布でから拭きする

- 特に汚れのひどいときは、うすめた中性洗剤を布にしみこませ、よく絞ってから拭いてください。
- スチールたわし・たわし・硬いスポンジなどは使用しないでください。

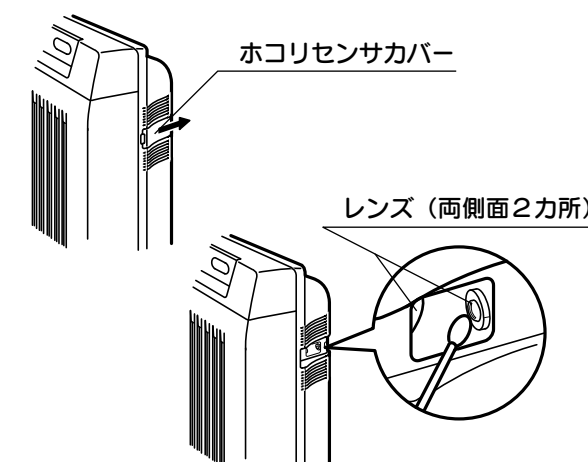


ホコリセンサ (1年に1回程度、またはホコリモニターランプが正常に動作しないとき)

●定期的にお手入れをしないと空気の汚れ具合を感知しにくくなります。

1 本体右側のホコリセンサのカバーを外す

- ツメを押して外してください。



2 市販の綿棒で中にあるレンズ(2カ所)をていねいに拭く

3 ホコリセンサのカバーを本体に取り付ける

お守りください

- レンズをお手入れするときは、洗剤を使用しないでください。

故障かな？と思ったら

次のような症状が現れたときは、適切な処置を行ってください。

症 状	原 因	処 置 方 法
運転しない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグを確実にコンセントに差し込み、運転入／切スイッチを押し直す
	吸気グリル、ネットフィルターが正しく取り付けられていない	吸気グリル、ネットフィルターを正しく取り付ける（9ページ参照）
リモコンで操作ができない	電池の寿命切れ	新しい電池と交換する
	電池の⊕⊖が逆さになっている	電池を正しく入れ直す
におい、煙が取れにくい	集じんユニット、プラズマユニットやネットフィルターが汚れている	集じんユニット、プラズマユニットやネットフィルターを掃除する（9、10ページ参照）
「シー」という放電音がする	集じんユニット、プラズマユニットが汚れている	集じんユニット、プラズマユニットを掃除する（10ページ参照）
洗浄サインの点滅がとまらない	集じんユニットを掃除したあと、リセットスイッチを押さなかった	リセットスイッチを押す（リモコンの場合は、約5秒間押す）
吹出口から青くさいにおいがする	光触媒がプラズマユニットに取り付けられていない	光触媒を正しく取り付ける（11ページ参照）
	集じん部、脱臭部から微量のオゾン臭が発生している	人体には影響ありません
空気が汚れていてもホコリモニターランプ（緑）が点灯	ホコリセンサカバーが正しく取り付けられていない	ホコリセンサカバーを正しく取り付ける（12ページ参照）
	ホコリセンサのレンズが汚れている	ホコリセンサのレンズを掃除する（12ページ参照）
空気がきれいでもホコリモニターランプ（オレンジ）が点灯	ホコリセンサのレンズが汚れている	
表示部（エラー表示）		処 置 方 法
 ホコリモニター ホコリモニターランプ（オレンジ）点滅 タイマー時間ランプ「1」点滅	吸気グリルが正しくセットされていない	吸気グリルを正しくセットする（9ページ参照）
	ネットフィルターが正しくセットされていない	ネットフィルターを正しくセットする（9ページ参照）
	集じんユニット、プラズマユニットが正しくセットされていない	集じんユニット、プラズマユニットを正しくセットする（11ページ参照）
 ホコリモニター ホコリモニターランプ（オレンジ）点滅 タイマー時間ランプ「2」点滅	集じんユニット、プラズマユニットが十分乾燥していない	集じんユニット、プラズマユニットを取り出し、乾燥させてから運転入／切スイッチを押し直す（11ページ参照）
 二オイモニター 二オイモニターランプ点滅	修理・点検が必要な故障です	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください

こんな場合は、修理が必要です。

- 電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いている。
- 電源コードに触れると通電したり、しなかったりする。
- 運転中、異常な音や振動がする。

お買い上げの
販売店に
ご相談ください。

お守りください

- 処置を行っても直らないときや、上記以外の症状が発生したときは故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 故障したまま使用しつづけると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

アフターサービス

アフターサービスの依頼

- 点検・修理が必要になった場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業所にご相談ください。

保証について

保証書

- 販売店にて必要事項を記入の上、お渡ししますので、記入内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

- 保証期間は3年間です。修理の際は保証書をご提示ください。
なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間経過後は

- 販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理致します。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 本機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

愛情点検



長年ご使用になりますと機器の点検が必要となります。
点検を受けないと、予想しない事故が発生するおそれがあります。
未然に事故を防止するため、お買い上げの販売店に点検依頼されることをおすすめします。（有料）

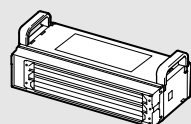
仕様

型 式		CL-6001				
外形寸法	スタンド込	(高)490×(幅)500×(奥)200mm				
	本 体	(高)472×(幅)500×(奥)160mm				
質 量		約7.5kg				
コ ー ド 長 さ		2.5m				
定 格 電 圧		AC100V				
定 格 周 波 数		50/60Hz				
風 量 調 節		急速	強	中	弱	微弱
消 費 電 力 (W)		48/48	30/30	24/24	20/20	18/18
風 量 (m ³ / 分)		6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
適 用 床 面 積		40.0m ² (24畳まで)				
付 属 品		スタンド(2個)、リモコン、単4形電池(2本)				

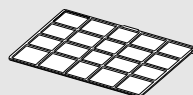
別売部品のご注文について

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
その際は型式名、別売部品名をはっきりとお伝えください。

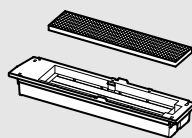
別売部品



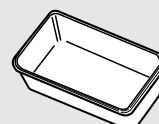
集じんユニット
¥8,000



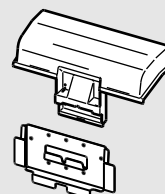
ネットフィルター
¥1,200



プラズマ光脱臭ユニット
光触媒 ¥1,300
プラズマユニット ¥1,800



洗浄容器
¥800



壁かけセット
¥2,500

価格は本空気清浄機の別売部品の価格です。(税別)
価格は予告なく変更することがあります。



ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟県白根市大字北田中780-6

ホームページ <http://www1.sphere.ne.jp/dainichi/>

東京営業所	〒101-0021	千代田区外神田2-13-7	ダイニチ神田ビル	☎03(3258)3841(代)
大阪営業所	〒564-0044	大阪府吹田市南金田2-6-6		☎06(6330)1431(代)
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3-1-15		☎022(235)8621(代)
新潟営業所	〒950-1295	新潟県白根市大字北田中780-6		☎025(362)1140(代)
北陸営業所	〒939-8064	富山市赤田815-1		☎076(422)6763(代)
高崎営業所	〒370-0043	群馬県高崎市高関町345		☎027(328)0501(代)
宇都宮営業所	〒320-0838	宇都宮市吉野2-1-12		☎028(636)9411(代)
名古屋営業所	〒461-0028	名古屋市東区東大曽根町本通7-789-1	第一生命ビル	☎052(721)6677(代)
広島営業所	〒731-0137	広島市安佐南区山本1-4-25		☎082(875)8851(代)
福岡営業所	〒812-0014	福岡市博多区比恵町16-24	第六よしみビル	☎092(474)0731(代)

修理に関するお問い合わせは

アフターサービスご相談窓口へ

(携帯電話、自動車電話などからは通話できません)

フリーダイヤル ☎0120-468-110

FAX 0120-468-220

こんなことで
お困りのとき

- 使用方法がよくわからない
- お手入れの方法がよくわからない
- 異常時の対処方法がわからない

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日は除く)